南の風2026　10月号

東神吉南小学校
学校だより　No.52
2026年10月7日

10月児童朝会



5日（月）児童朝会をしました。「努力のつぼ」のお話をしました。人が今までできなかったことをやろうと思ったとき、神様から努力のつぼをもらいます。そのつぼは、大、小いろいろな大きさがあって、人の目には見えません。でも、その人がつぼの中に一生懸命「努力」をいれていくと、少しずつたまって、いつかあふれる時、つぼの大きさがわかります。でも、努力すれば、何でもすぐにできるわけではありません。『成長曲線』と言います。はじめのうちは、なかなかうまくいきません。努力のつぼが大きいと、こんな時期が長く続くこともあります。ここであきらめずに、乗り切れば、急激に伸びていきます。そして、できるようになります。運動会やあいさつは頑張っています。次は、音楽会に向けて努力をしてほしいです。



続けて、4～6年生の理科を担当する松本俊樹先生の紹介をし、表彰式をして児童朝会を終えました。



10月は、5年生が自然学校に行きます。全学年、音楽会に向けて練習を進めています。1日1日を大切に過ごさせていきます。